

タカラレンジフードファン

設置説明書

型式

VRN-758/908
VRS-755/905
VRS-755/905J

設置される方へのお願い

- 設置作業の前にこの説明書をよくお読みの上、正しく設置してください。
- 取扱説明書は必ずご使用されるお客様にお渡しください。
- お渡しできない場合は、お客様のわかりやすい場所に取っておいてください。

安全上のご注意

必ずお守りください

- 設置作業の前に、この設置説明書の安全上のご注意をよくお読みのうえ正しく設置してください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ずお守りください。

○表示の意味は次のようになっています。

○絵文字の意味は次の通りです。

	警告 誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷を負う可能性が想定される内容。		行為の指示 (必ずすること) 必ず実行してください。
	注意 誤った取扱いをしたときに、傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容。		禁止行為 (してはいけないこと) 絶対にしないでください。

警告

改造はしないでください。
修理技術者以外の人には分解したり、修理しないでください。

火災、感電、けがの原因となります。

注意

本体の取付は強度のあるところを選んで、裏面の設置方法に従って正しく行なってください。
落下によりけがをすることがあります。

メタルスズ張り、ワイヤラス張り、または金属板張りの木造の造営物に金属製ダクトが貫通する場合、金属製ダクトとメタルラス、ワイヤラス、金属板とが電氣的に接触しないように取付けてください。
漏電した場合、発火することがあります。

電気配線工事は電気工事店に依頼してください。
(電気設備技術基準や内規規定に従っていることを、電気工事店に確認してください。)

接続不良や誤った配線工事は、感電や火災のおそれがあります。

交流100V以外では使用しないでください。
火災、感電の原因となります。

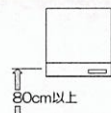
羽根や部品の取付は確実に行なってください。
落下によりけがをすることがあります。

レンジフード本体と排気ダクトは、可燃物との距離を10cm以上離すか、不燃材料を使用して可燃物を覆う必要があります。

※詳しくは、所轄の消防署へ確認ください。

お願い

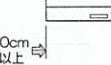
◎グリニフィルターの下端が加熱器具の真上80cm以上の位置に取付けてください。



◎全体換気が必要な所は他の換気扇との併用をおすすめします。

◎設置作業の際はけが防止のため、手袋を着用してください。

◎ガス湯沸器の真上には取付けないでください。湯沸器の取付はレンジフード側面から50cm以上離して取付けてください。



モータの焼損、排ガスによる塗装面の錆発生の原因となります。

◎ダクト接続をする場合、建築基準法(同施行令)および消防法などの関連法規に従って有資格者が行なってください。

◎非常に長いダクトや細いダクト、あるいは極端に屈折したダクトは排気効果を著しく低下させたり、騒音が大きくなりますので使用しないでください。また、指定の換気口部材以外を使用した場合も排気効果の低下の原因となります。

◎エアコンなどの風が直接あたらないようにしてください。風を受けるなど吸込み低下につながる可能性があります。

◎空気の取入れ口が必要です。開口面積100~150cm²が目安となります。

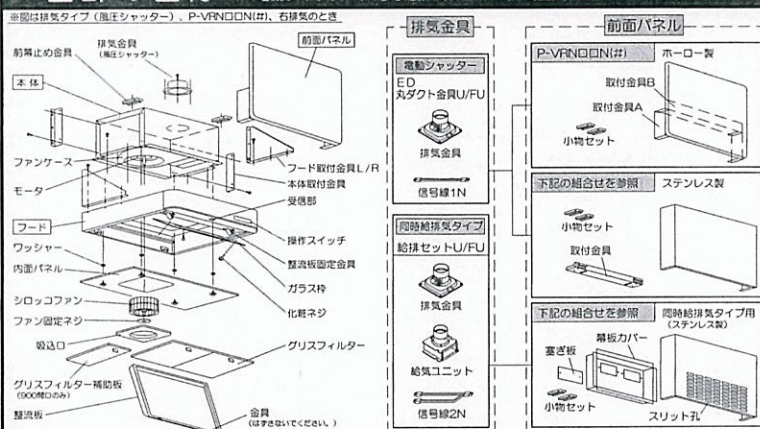


効率の良い換気を行うために空気の取入れ口を設けてください。

VRS-J型は給気電動シャッター(別売部品)と接続して使用することができます。

各部の名称

フード、本体、前面パネルはそれぞれ別の梱包になります。
電動シャッター、同時給排気タイプの排気金具は別売部品になります。



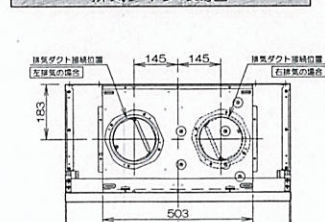
■排気仕様と本体・フード、排気金具、前面パネルの組合せについて(口は開口、#は色品番を示します。)

排気仕様	本体・フード	排気金具	前面パネル
排気タイプ(風圧シャッター)	VRN: 本体 FUF-2A0 フード VRN-DC08FD VRS: 本体 FUF-2B フード VRS-DC08F	本体に付属	VRN: ホーロー P-VRN00Q(1#) ステンレス P-VRN00S VRS: ステンレス P-VRS00/P-VRS00
排気タイプ(電動シャッター)	VRN: 本体 FUF-2A0 フード VRN-DC08FD 同時給排気タイプ VRS: 本体 FUF-2B フード VRS-DC08F	VRN: EDダクト金具U/FU VRS: EDダクト金具U/FU VRN: 同時給排気タイプ VRS: 同時給排気タイプ	VRN: ステンレス P-VRN00S VRS: ステンレス P-VRS00/P-VRS00
同時給排気タイプ	VRN: 本体 FUF-2B フード VRS-DC08F	本体に付属	VRN: ホーロー P-VRN00Q(1#) ステンレス P-VRN00S VRS: ステンレス P-VRS00/P-VRS00

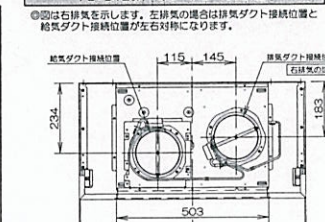
製品寸法図

本製品は排気口位置(左排気・右排気)を選択できます。
設置条件(建物側の梁やダクト位置)を確認し、排気口位置を決定してください。

排気タイプの場合



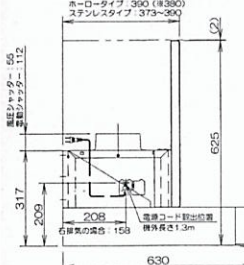
同時給排気タイプの場合



■製品重量
75幅口 28kg
90幅口 31kg

◎専用コンセントを設けてください。
コンセント容量
125V 15A

前面パネル 取付位置は本体本体幅350mmの場合
ホーロータイプ 390 (H390)
ステンレスタイプ 375 (H375)



◎電源コード取付位置について
上面のように左排気の場合は本体左側面になります。
右排気の場合は右側面になります。

■A、B寸法

	75幅口	90幅口
A	750	900
B	720	870

付属部品

排気金具、フード取付金具、本体取付金具以外の部品はフードの梱包に同梱されています。

リモコンセット

・リモコン(1個) ・リモコンホルダー
・乾電池(2個) ・マグネット(1個) ・ネジ(2個)

給気電動シャッター用連動コード(VRS-J型のみ)

※給気電動シャッターを使用する場合に使用します。

シール(4枚) 本体天面の不要孔へ貼付

スペーサー(1本) 本体取付金具取付面に貼付
※キッチンパネルが設置されている場合に使用します。

付属ネジ①(2本) 平座付本体取付ネジ3.8×4.0
フード壁面取付

付属ネジ②(6本) 本体取付ネジ3.8×3.8
フード・本体壁面取付

付属ネジ③(4本) トラスアップネジ4×8
排気金具取付用
※同時給排気タイプの場合は2本のみ使用

付属ネジ④(4本) トラスアップネジ5×8
フード・本体連結用

付属ネジ⑤(4本) トラスアップネジ4×10
(ワッシャー付)
内面パネル取付用

付属ワッシャー(4個) 樹脂ワッシャー、目隠しタイプ

本体取付金具(2個) 本体に取付

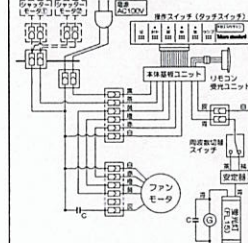
フード取付金具L/R(各1個) フードに取付

排気金具(1個) 本体天面に取付

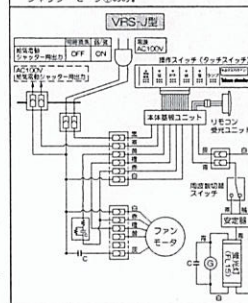
本体取付金具(2個) 本体に取付

配線図

電気工事は電気設備技術基準や内規規定に従っていることを、電気工事店に確認してください。



※点線は「EDダクト金具」「給排セット」取付の場合、但し「EDダクト金具」取付の場合はシャッターモータのみ。



◎電源コード取付位置について
上面のように右排気の場合は本体右側面になります。
左排気の場合は左側面になります。

設置方法

設置寸法は必ず守ってください。
正常に、ダクトと接続ができないなり、故障の原因になります。

【1】取付前の準備

- 補強板を使用する場合は、ホルムアルデヒドなどの放散が少ない材料であることを確認してください。

コンクリート、タイル、土壁の場合

- 取付壁に補強板などがあることを確認してください。

板張りの場合

- 板厚12mm以上の場合は直接壁に取付できます。
●板厚12mm未満の場合は12mm以上になるよう補強板を取付けていることを確認してください。

座金付本体取付ネジの取付

- 付属ネジ②(2本)を右図寸法の補強板面に取付けてください。

スパーサーの貼付

- キッチンパネルが設置されている場合は、付属のスパーサーを本体取付金具が接する後壁面に貼付けてください。
(スパーサーを半分にカットして左右2箇所に貼付けてください)

専用コンセントの取付位置確認

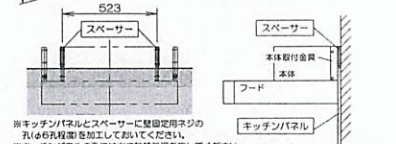
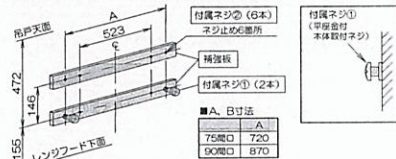
- コンセントが本体上方の後壁にあることを確認してください。
(電源コードの長さ、ダクト配管などとの干渉に注意してください。)

排気方向の決定とダクト配管工事について

タカラスタンダードの排気量は28~31Kwあります。
重量に十分耐える取付を行ってください。

本製品はフードと本体の組立方法で、排気口位置(左排気・右排気)を選択できます。フードと本体の組立前に設置条件(建物側の梁やダクト位置)を確認し、排気口位置を決定してください。

- 製品寸法図と「[4]排気ダクトの接続」を参照し、正しくダクト配管工事ができていることを確認してください。



※キッチンパネルとスパーサーを壁面取付ネジの孔に6mm程度を加えておいてください。
※キッチンパネルの孔は必ず鉛筆線を施してください。

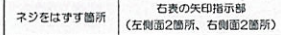
【2】以降の説明は左排気の場合を示します。右排気の場合もフードと本体の接続向きに注意し、同様に設置してください。

【2】フードと本体の組立

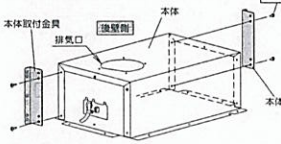
取付は付属ネジで確実に行ってください。

1. 本体へ本体取付金具を取付けます。

(1) 本体のネジ(左右4箇所)をはずしてください。



- (2) はずしたネジを使用して、本体取付金具を逆のように取付けてください。

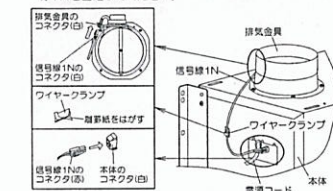


2. 排気金具を取付けます。

・付属ネジ④(4本)を使用し、本体へ取付けてください。
右図は「排気タイプ(風圧シャッター)」の場合を示します。

排気タイプ(電動シャッター)の場合

- 別売部品「EDダクト金具U/FUJ」を使用します。
●「EDダクト金具U」の取付方法は、付属の説明書をご覧ください。
●「EDダクト金具FUJ」は、下記に従って取付けてください。
(1) 付属ネジ③(4本)を使用し、排気金具を本体へ取付けてください。
(2) 信号線1Nの接続(赤)を本体のコネクタへ、コネクタ(白)を排気金具のコネクタへ接続してください。
(3) ワイヤークラップは本体の適当な箇所に貼付けて、信号線1Nを固定してください。

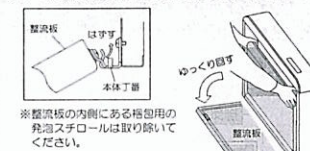


同時給排気タイプの場合

- 別売部品「給排セットU/FUJ」を使用します。
●取付方法は「給排セットU/FUJ」の説明書をご覧ください。

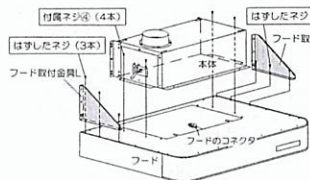
4. 整流板をはずします。(つづき)

(3) 整流板を両手で支え、ゆっくり回してください。
(4) 整流板を開けて、本体下蓋からはずしてください。



7. フードと本体を接続します。

・付属ネジ④(4本)を使用し、接続してください。



5. グリスフィルターをはずします。

(1) グリスフィルターのつまみをしっかり持ちてください。
(2) 後方へ押し、手前側からはずしてください。



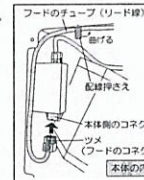
6. フードへフード取付金具を取付けます。

(1) フードのネジ(左右3箇所ずつ)をはずしてください。
(2) はずしたネジ(6本)を使用して、フード取付金具を取付けてください。



8. コネクタを接続します。

・フードのコネクタをツメを手前にして、本体側のコネクタと確実に接続してください。
・フードのチューブ(リード線)は、接続押さえを曲げて固定してください。

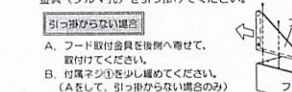


【3】壁面への取付

取付は付属ネジで確実に行ってください。

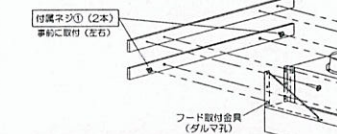
1. フードを壁面へ引掛けます。

(1) 事前に取付けた付属ネジ②(2本)へ、フード取付金具(ダクト用)を引っ掛けてください。



2. フードを確実に固定します。

・フード取付金具、本体取付金具の孔より付属ネジ⑥(6本)を使用して、壁面に固定してください。



取付後、指定ネジで確実に固定されているか確認してください。(合計8箇所)

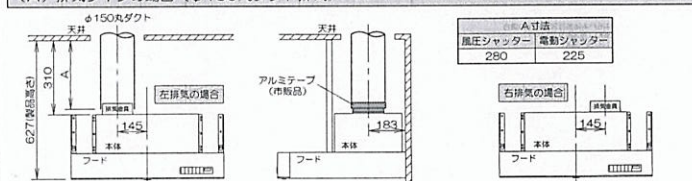
【4】排気ダクトの接続

ダクト接続をする場合、建築基準法(同施行令)および消防法などの関連法規に従って有資格者が行なってください。

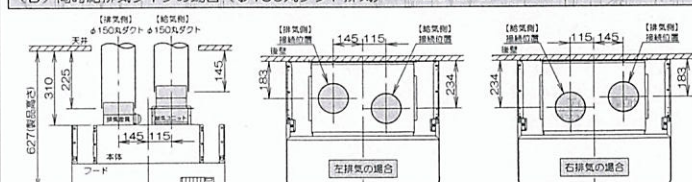
1. φ150丸ダクトが図の位置に設置されていることを確認してください。

2. ダクト接続部をアルミテープなどでテーピングします。(この作業は有資格者へ依頼してください。)
・空気漏れのないように確実に行ってください。

(A) 排気タイプの場合(φ150丸ダクト排気) 電動シャッターの場合は別売部品「EDダクト金具U/FUJ」を使用します。



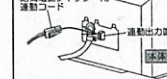
(B) 同時給排気タイプの場合(φ150丸ダクト排気) 別売部品「給排セットU/FUJ」を使用します。



【5】給気電動シャッターの接続

別売部品「給気電動シャッター」を接続する場合は行ないます。

- レンジフードと給気電動シャッターを連動して使用することができます。(VRS-J型のみ)
●接続線の設置および接続は、電気工事などの有資格者に依頼してください。
●接続線の設置済みの場合は、電気設備技術基準や内線規定に従っているか確認してください。
●詳細は給気電動シャッターの説明書をご覧ください。

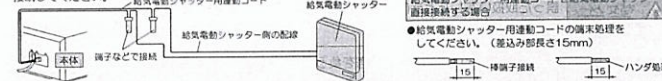


1. 給気電動シャッター用連動コード(付属部品)を本体へ接続します。

・給気電動シャッター用連動コードを本体の連動出力端子へ接続してください。

2. 給気電動シャッター用連動コードと給気電動シャッター側の配線と接続します。

・給気電動シャッター用連動コードは、設置後に点検可能な範囲で使用してください。
・給気電動シャッター用連動コードは給気電動シャッターの連結端子へ直接接続する場合は、両端は端子接続またはハンダ処理をして接続してください。



【6】電源の接続

電源プラグをコンセントに差し込みます。コンセントは専用のものを使用してください。
電気工事は電気工事店に依頼してください。
(電気設備技術基準や内線規定に従ってください。電気工事に準拠してください。)

【7】前面パネルの取付

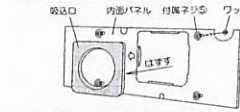
排気タイプは前面パネルに同梱されている説明書をご覧ください。
同時給排気タイプは「給排セットU/FUJ」の説明書をご覧ください。

【8】内面パネルの取付

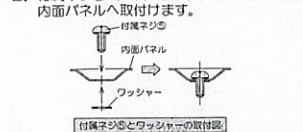
内面パネルはフードの梱包に同梱されています。

1. 吸込口をはずしてください。

・はずし方はフードのシールを破ってください。



2. 付属ネジ⑤(4本)とワッシャー(4個)を内面パネルへ取付けます。

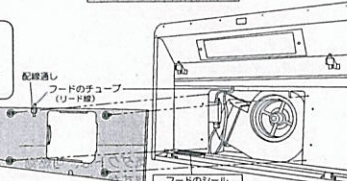


3. 内面パネルをレンジフード本体へ取付けます。

●内面パネルを取付ける際、落下させないように注意してください。

●内面パネルは付属ネジ⑤(4本)で、確実に取付けてください。

・フードのチューブ(リード線)が内面パネルの配線通しに入るように取付けてください。



4. 吸込口を取付けてください。

・取付は、はずしたときと逆の要領で行なってください。

【9】整流板の取付

取付方法は【2】で整流板をはずしたときと逆の要領で行なってください。

1. グリスフィルターを取付けます。

・グリスフィルターを後部の溝にはめ込み、押しながら手前の溝にはめてください。



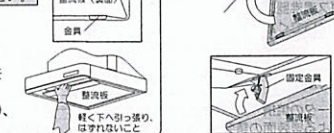
・グリスフィルター補助板(90度口のみ)の取付位置は注意シールをご覧ください。

●整流板を両手で支え、手前へ引きながらゆっくりと回して取付けてください。



【注意】整流板取付け時は必ず確認してください。

- 整流板(裏面)にはめ込んでいる金具は、はずさないでください。
奥ではめ込まれているか確認してください。
●整流板が確実に固定金具に取付いていることを確認してください。
●片手で整流板の中央を持ち、軽く下へ引っ張り、はずれないことを確認してください。



【10】周波数の設定と試運転

1. 周波数の設定

●蛍光灯の周波数を設定してください。
・北極ネジ、ガラス枠をはずして、周波数切替スイッチを設定してください。
・出時は50Hzに設定されています。



2. 試運転

- 操作スイッチとリモコンで動作確認をしてください。
●本体、フード、前面パネル、および各部品の取付が確実に振動や異常音がないか確認してください。

タカラスタンダード株式会社

本社 〒536-8536 大阪市城東区鶴野東1丁目2番1号

TEL(06)6962-1531